

# いしかわ耕稼塾開放セミナー

## いしかわの 「食」と「農」の トップランナーが 未来を語る

就農相談  
窓口開設

※会場内に  
農業に関する相談窓口を  
開設します。

「いしかわ耕稼塾」では、プロ農家の育成研修をはじめ、  
新規就農希望者の基礎研修、平日の夜間に駅前で  
農業を気軽に学ぶための入門講座、  
消費者の方々に農業の大切さを知っていただくための体験会など  
様々なカリキュラムを実施しています。  
今回は、一般県民や就農希望者の方々に、  
農林水産業をもっと知っていただく、関心をもつていただく、  
あるいは職業としての農林水産業について  
理解を深めていただくための  
セミナーを開催しますので、お気軽にご参加下さい。

定員  
各100名  
参加無料

日 時

令和  
2年 1月11日～2月15日  
までの土曜日(全5回)  
※但し、2月1日(土)は除く  
14:00～16:00(受付13:30～)

場 所

県庁19階展望ロビー  
交流コーナー

(金沢市鞍月1丁目1番地)

### 内 容

1月11日 レンコン農家が農業の未来を変える!  
～儲かる持続可能な農業に向けて～

(農)One 副代表 宮野 義隆氏

1月18日 農業女子になりました!  
～仲間と創るブルーベリーの新たな可能性～

ひらみゆき農園 代表 平 美由記氏

1月25日 ルビーロマン・加賀しづくのおいしさのヒミツ  
～若手果樹農家が伝える魅力～

ルビーロマン研究会 副会長 多井 雅宣氏  
加賀しづく研究会 会長 瀬戸 聖和氏

2月 8日 「発酵」のある石川の食卓  
～発酵食に秘められた菌のチカラ～

石川県立大学 食品科学科 准教授 小柳 喬氏

2月15日 海から能登を元気に!  
～能登の漁業を担う漁師を育てる～

(有)日の出大敷 取締役 中田 洋助氏

- セミナー当日は、先着順で席についていただきます。参加者が多いときは立ち見になる場合がありますので、ご了承ください。
- 都合により内容は変更される可能性があります。

問い合わせ先



公益財団法人

いしかわ農業総合支援機構

Ishikawa New Agriculture Total Support Organization

tel 076-225-7621 <http://www.inz.or.jp/>

主催:石川県、(公財) いしかわ農業総合支援機構 (INATO)

## 講師プロフィール

宮野 義隆 氏 (農)One 副代表



金沢市出身。2004年に実家の宮野ファームに就農。その後レンコン農家として独立し、2013年には兄と共に農事組合法人Oneを設立。土の恵みから生まれた最高の产品をお客様に届けるため、土づくりを徹底的にこだわる。農業にSDGsを導入し、「儲かる持続可能な農業」を目指し、地域との連携やトヨタ自動車などの他産業との連携を進めている。「誰一人取り残さない」をキーワードに、地域の人々の暮らしを未来につなぐことができる農業の実現に向け取組む。

平 美由記 氏 ひらみゆき農園 代表



能登町出身。短大時代で食物栄養学を専攻した後、金沢での約4年のOL生活を経て、地元柳田にUターン。2010年より祖父母の代から大切に育てられてきたブルーベリー農園を受け継ぎ、2016年に農園を「ひらみゆき農園」に改名。現在4人の子どもを育てながら、無農薬ブルーベリーの生産に奮闘中。さらに、県内で活躍する若手女性農業者と交流を深めながら、ブルーベリーを活用した商品開発にも取り組んでいる。

多井 雅宣 氏

ルビーロマン研究会 副会長



小松市出身。短大卒業と同時に実家のぶどう園に就農し、今年で14年目。現在、約30品種のぶどうを栽培する。2017年からルビーロマン研究会副会長を務め、おいしい「ルビーロマン」作りや魅力発信に尽力している。

瀬戸 聖和 氏

加賀しづく研究会 会長



加賀市にて梨栽培を行う専業農家。「幸水」「豊水」などの品種のほか、「加賀しづく」の栽培にも取り組む。現在、加賀しづく研究会の会長を務め、先頭に立って加賀しづくの認知度向上に努めている。

小柳 喬 氏 石川県立大学 食品科学科 准教授



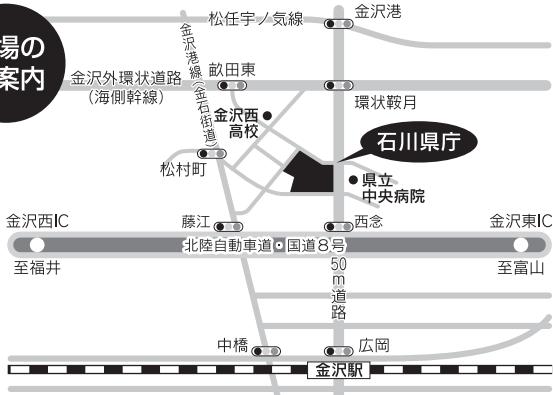
福岡県出身。大学時代を関西で過ごし、それ以来微生物研究に携わる。石川県立大学への赴任をきっかけに、発酵食品の中に棲む微生物に着目し、県下の伝統発酵食品（かぶら寿し、いしるなど）の発酵メカニズムの解明や他地域の発酵食品との比較、分離した乳酸菌の産業応用などのための研究を行っている。様々な微生物たちが競合、あるいは協同しながら、複雑な味わいを仕上げていく伝統発酵食品の奥深さと魅力を伝えていく。

中田 洋助 氏 (有)日の出大敷 取締役



能登町出身。1987年生まれ。能登町の伝統的な漁業である定置網漁業を営む「日の出大敷」の取締役。北里大学水産学部を卒業後、県内の漁網会社「ホクモウ」に就職し、漁網に関するノウハウを学ぶ。現在は、日の出大敷の若きリーダーとして定置網漁を指揮し、新鮮な魚を提供するだけではなく、能登の漁業の活性化のため、小学生～大学生に漁業の大切さや漁師の仕事を教える等の担い手育成にも尽力している。

### 会場のご案内



準備の都合がありますので、開放セミナーに参加ご希望の方は、下記に必要事項をご記入の上、いしかわ農業総合支援機構まで送付してください。（当日参加也可）

FAX 076-225-7622 (この用紙のままFAXして下さい)  
メール info@inz.or.jp (当機構のホームページ (<http://www.inz.or.jp/>) から用紙をダウンロードできます)

氏 名		業 種	
会社名・団体名		電話番号	
住 所	〒		
参加する講座 ※希望する講座にチェックを入れて下さい	<input type="checkbox"/> 1月11日 『レンコン農家が農業の未来を変える！』～儲かる持続可能な農業に向けて～ (宮野 義隆 氏)		
	<input type="checkbox"/> 1月18日 『農業女子になりました！』～仲間と創るブルーベリーの新たな可能性～ (平 美由記 氏)		
	<input type="checkbox"/> 1月25日 『ルビーロマン・加賀しづくのおいしさのヒミツ』～若手果樹農家が伝える魅力～ (多井 雅宣 氏) (瀬戸 聖和 氏)		
	<input type="checkbox"/> 2月 8日 『「発酵」のある石川の食卓』～発酵食に秘められた菌のチカラ～ (小柳 喬 氏)		
	<input type="checkbox"/> 2月15日 『海から能登を元気に！』～能登の漁業を担う漁師を育てる～ (中田 洋助 氏)		

\*ご記入いただいた個人情報については、本セミナー実施に関わる業務以外では使用しませんが、県又は当機構が実施するセミナー等の案内をさせていただく場合があります。



公益財団法人  
いしかわ農業総合支援機構  
Ishikawa New Agriculture Total Support Organization

〒920-8203 石川県金沢市鞍月2丁目20番地  
[石川県地場産業振興センター新館4F]

TEL 076-225-7621 FAX 076-225-7622